

ニーズを先取る企画と高いリーシング力で成長を続ける

10年、20年先も満室を目指す不動産会社のアトラスグループ。創業時から培っているリーシング力の高さと徹底した立地調査、物件の流行調査力を武器に不動産オーナーから信頼を集めている。

昨年建設したカーシェアリングサービス付きの自社物件「アトラス千歳」（千歳市清水町6丁目）に続き、今年3月にも自社物件が完成。それが「アトラス手稲」（手稲区前田10条10丁目5番5号）だ。

35戸のファミリー層向けマンションで、1階のテナント部分にはコインランドリー「バブルバスケット」が入居。布団の丸洗いや乾燥、靴の洗濯なども可能で、コロナ禍の影響もあり、入居者はもちろん、近隣住民からも好評を得ている。

アトラスグループ

「ニーズを先取りした収益物件を提案できることが強みです。固定概念にとらわれず、独自性を発揮しながら入居者・オーナーの満足度を高めていきたい」と中橋健志社長は語る。

得意とする賃貸物件の運用・管理においては、95%という高水準の平均入居率を誇る。その原動力となつ

ているのがオーダーメイドのリーシング戦略だ。

地域の不動産仲介店を定期的に訪問し、入居者層やニーズなどの最新情報を収集。物件に直接足を運んで調査をおこなうこともある。物件一つひとつの特性を考慮し、タイミングとターゲットを絞った入居者募集戦略を打ち出している。



手稲区前田に今年建設したアトラス手稲



布団も洗濯可能で24時間営業のコインランドリー



中橋健志社長

全国に展開するLIXIL不動産ショップERAに加盟しており、そのネットワークを活用したマンズリーマンションも好評だ。

単身赴任者などの情報を全国から収集し、手頃な価格で充実の家具・家電が整った部屋を提供。空室物件の効率的な入居促進にも力を注いでいる。

また、今年4月に岩見沢市の建築会社「五光商建」をグループ化。50年以上の歴史を持つ工務店で、新築施工からリフォームなど幅広い実績を誇る。このグループ化で自社物件、管理物件に対するサービス向上を目指している。